

外国為替取引におけるリコンサイル業務支援

## Financial Reconcile System (ver3.0)

Financial Reconcile System (FRS) は、外国為替取引に伴って発生する対外的な資金決済の照合と確認をするリコンサイル業務に特化した業務支援パッケージソフトです。海外他店預け口座における残高相違や受払取引の正当性を自動的に監視し、早期事故に対応できるように視覚的な設計がされています。

新バージョンでは、最新の Windows VISTA に対応すると同時に、運用の自動化を実現できるようになりました。また、照査・照合作業効率アップのための画面操作や、より細かい管理資料の作成ができるよう機能改善が加えられています。一步進んだ日本語による簡単でシンプルな新しい FRS を是非ご検討ください。

### ○ Financial Reconcile System (ver3.0) の特徴

#### 1. 運用の自動化

スケジューラ機能により、FRS サーバで受信した他システムデータ（リコンサイル用データ）が自動で取込・照合されます。日々の取込処理や日次バッチ操作を意識する必要がないため、現業部門での運用がよりシンプルになりました。

#### 2. 口座残高の整合性監視

日々取り込まれる口座残高の連続性や\*リコンサイル残高による金額相違を監視し、不整合発生時に警告を行います。

#### 3. 明細照合時の操作性向上

明細の照合キー（Ref・日付範囲・金額）を使っての n:n の自動照合や、類似明細の候補照合に加え、操作する口座の優先順位を指定しやすいように一覧画面で並び替えが指定できるようになりました。

#### 4. 締日によるバランスシート作成

営業日に依存しない締日判定をおこなうことで、現在の照合処理をしながら前月分の管理帳票を作成することができます。

#### 5. セキュリティの強化

ユーザー別権限により操作制限を強化し、さらに操作履歴の保存等によりセキュリティ面での機能を強化しました。

#### \* リコンサイル残高

日々取り込まれる勘定系やステートメントの実残高ではなく、FRS で未照合の取引明細を加味して計算された仮の残高



# Microsoft SQL Server 2016 / Windows 2012r2 対応

【外為勘定系システム】  
他店預け口座残高・受払明細

【SWIFT 通信系システム】  
ステートメント (MT950/940)

二種類の取込標準フォーマット  
勘定系固定フォーマット  
SWIFT/MT950 フォーマット

二種類の取込標準フォーマット  
SWIFT/MT950 フォーマット

システムセンター

【Financial Reconcile System】  
F R S Windows Server

スケジューラによるバッチ処理の自動化(データ取込→自動照合→バックアップ)  
※夜間での日次バッチ処理を自動化することが可能です。

ユーザー部門(業務部門)

【Financial Reconcile System】  
F R S Client (Windows10)

クライアントからサーバの  
日次バッチ処理結果を照会

候補ランクと明細照合  
(金額によるシミュレーション機能)

口座状況と残高整合一覧  
(残高整合性監視機能)

口座バランスシート  
(締処理による月次管理票)

問合せ先：〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-19-16-702  
エスエーエス株式会社 FRS サポートセンター  
TEL 03(3982)9100 FAX 03(3982)7319